



# にこにこだより

平成 29 年 7 月

社会福祉法人東京児童協会 船堀中央保育園

〒134-0091 江戸川区船堀 2-23-10

TEL 3680-1441 FAX 3680-1618

## メディア漬けの生活が子どもの育ちにもたらすもの

東京都保育研究大会で～スマホ社会に育つ子どもの未来は～という題で講演会がありました。皆様にも情報の共有をと懇談会で葉名先生に研修報告をさせていただきました。懇談会のアンケートでその話がとてもよかったというご意見がありました。話をした葉名本人も皆様のご意見をいただき喜んでおりました。本当にありがとうございました。

少し話にふれてみます。子どもの育ちの基本は

**1、眠ること。2、食べること。3、遊ぶこと。(遊びから学びへ) 4、愛されることです。**

乳幼児期は特に、『対人関係や言語の発達に重要な時期』と言われていています。その時期をどう過ごすかで、子どもの発達や思春期の時期の情緒にかなり影響があります。

スマホが心身の発達に大切な時間と体験をうばってしまう。1歳6か月健診での子ども達の変化により、日本小児学会でもメディアの長時間の視聴が有意語の出現の遅れに関係があると考えているそうです。それは、**画面からは言葉は覚えても学ぶことが出来ず、新しいタイプの言葉の遅れ、そして表現の遅れにつながっている**ということでした。

長年保育士として子ども達に関わってきましたが、ここ最近目の前の子ども達の発達に違和感を感じていたところで、園長として保育園では今の子どもにどのように関わり育ちにつなげることができるのかを改めて考えるいい機会となりました。来月もこの話題にふれたいと思います

## 『父母の会コーナー』

『保護連 = 江戸川区認可私立保育園保護者連絡協議会』

江戸川区私立保育園に子供を通わせる保護者と保育園、行政の連携を図る会として発足されて 40 年。私たちの身近なところでもお世話になっています。

卒園を祝う親と子の観劇会、保護者研修会(講演会)、他園保護者間の親睦会、毎年各園へのプレゼント(昨年度は凶鑑)などの企画や運営をしてくれています。

「他園ではお祭りや運動会はどんな感じ?」、「役員選出ってどうしているの?」そんな疑問も保護連に参加すると保護者の目線で、直接聞くことができます。興味がありましたら保育園の先生もしくは、保護連担当の吉高(花組)までお声掛けください。

## ☆7月の行事予定☆

- |       |                   |
|-------|-------------------|
| 5日    | 避難訓練              |
| 6・20日 | 0歳児健診             |
| 7日    | らっこきらきらバースデー      |
| 8日    | 夏まつり・保育園をきれいにしよう会 |
| 10日   | 身体測定(3. 4. 5歳)    |
| 11日   | 身体測定(0. 1. 2歳)    |
| 12日   | 交流日※亀戸のお友達が船堀にきます |
| 18日   | 体育指導(幼児クラス対象)     |
| 19日   | 誕生会『長靴をはいたねこ』     |
| 24日   | 造形(月組対象)          |

# 7月の保育



- <目標>
- ・清拭や沐浴をし、十分な休息をとりながら夏を快適に過ごす。
  - ・身近な保育士等との触れ合い遊びや運動遊びを楽しむ。



## <先月の子どもの姿>

体の動かし方が日々上手になっていくあひる組さん。室内では歩き出そうと積極的につかまり立ちをするお友達も増えてきました。大切なバランス力と手足の力をつけるために、園内散歩、階段上り、プレイマットなど様々な運動遊びをしています。室内にトンネルが登場すると、初めは恐る恐るのぞき込んでいましたが、慣れてくると反対側にいる保育士等やお友達に「ばあ！」と笑顔を見せたり、不思議そうに上を見上げながらトンネルをくぐったり、それぞれの楽しみ方を見つけたようです。好奇心で目を輝かせる姿はとても可愛らしいですよ。沢山の運動遊びを楽しみながら、基礎体力をつけてきたいと思います！



- <お楽しみ>
- ・沐浴や水遊びを楽しもう！
  - ・保育士等と一緒に季節の歌に親しもう！

- <目標>
- ・保育士等や他児と一緒に夏の遊びを楽しむ。
  - ・休息をとりながら夏を快適に過ごす。



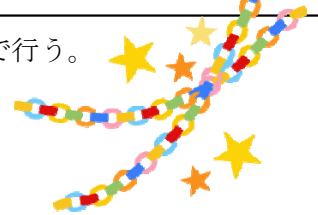
## <先月の子どもの姿>

梅雨の季節がやってきました。季節の制作では、好きな色のクレヨンを持ち、思い思いになぐり書きを楽しみました。素敵なカエルの作品になって室内に飾ると、「かえる！」と指差しをして喜ぶ姿が見られました。「あめ」という言葉も覚え、園庭に水を撒くと「あめ」と嬉しそうに言っています。園庭には、沢山の実はなり、保育士等と一緒に見たり触れたりしながら親しみ、果物の名前を覚えて、嬉しそうに「びわ！」と言って見せてくれています。室内では保育士等を中心に数人のお友達で、パーティーごっこをしています。「かんぱい」とジュースを合わせたり、ハッピーバースデーの歌を歌ったりして、ごっこ遊びの中でお友達との関わりを楽しんでいます。着替えでは、「じぶんで」と自分で足をズボンに通そうとしたり、「ぎゅ！」と保育士等と一緒にズボンを引き上げたりする姿も見られるようになってきています。

- <お楽しみ>
- ・水や泥などの感触遊びを楽しもう！
  - ・保育士等やお友達と一緒に夏祭りの制作やらっこキラキラバースデーを楽しもう。



- <目標>
- ・保育士等に見守られながら、簡単な身の回りの事を自分で行う。
  - ・水・砂・泥などの感触遊びを楽しむ。



## <先月の子どもの姿>

園庭では、この時期に実るびわ・プラムなど、「あれ何だろう？」「オレンジになったね」と、変化に気付き、発見を楽しんでいます。拾った種や実は、砂で作ったプリンやケーキの上に乗せて友達に振る舞ったりと、友達同士の関わりや、やりとりも増えてきました。散歩では沢山の紫陽花や、カルガモの親子を発見し、「せんせい、みて！」と季節の自然に触れ、観察を楽しんでいます。幼児クラスのお兄さんお姉さんと手を繋いで歩く中で、少しずつ歩ける距離も長くなってきています。

これからも自然に触れたり、たくさんのお友達と遊んだりする中でいろいろな経験ができるようにしていきたいと思えます。

- <お楽しみ>
- ・水遊びやプール遊びを楽しもう。
  - ・盆踊りや、季節の遊戯を楽しもう。



<目標>

- ・夏の過ごし方を知る。
- ・様々な感触遊びを楽しむ。



<先月の子どもの姿>



○花組

屋上や室内で様々なリズム体操や運動遊び、季節の遊戯を楽しんでいます。まだまだ大人気の「おおきなうちGO!GO!GO!」が流れると、元気よく、「ごーごーごー！」と掛け声を掛けながら体操をしたり、伝統遊戯の「げこげこガエル」を踊ったりと元気いっぱいです。時計の制作では、紫陽花作りに挑戦しています。紫やピンク、水色の画用紙を手でちぎり、画用紙いっぱいに糊で貼る等、最後まで集中して取り組んでいます。

○星組

梅雨に入り、散歩では紫陽花、園庭や屋上ではカタツムリ等の季節の自然物探しをしています。また、カタツムリを飼育し、名前も付けてじっくりと観察もしています。食べ物によって糞の色が変わると、「みて！ウンチのいろがかわった！」と保育士等やお友達に教え合いながら、様々な発見を楽しんでいました。商店街のお花屋さん、玄関に飾るお花を買いに行きました。様々な形や色とりどりの花を見ると、「あか、きれいだね」、「このはな、かわいい！」と買い物を楽しんでいます。

○月組

初めての交流日では、亀戸こころ保育園へ遊びに行きました。電車に乗ってドキドキワクワクしながら保育園に着くと、緊張した顔を浮かべながらも自己紹介をしたり、バルーンの見せ合いっこやリレー対決、触れ合い遊び等を楽しみ、「ぼくね、おともだちふたりできたよ！」と嬉しそうに話していましたよ。今月から炊飯活動も行っています。友達と協力してお米を丁寧に研いだり、水の量を調整したりと意欲的に取り組んでいます

<お楽しみ>

- ・らっこキラキラバースデーに参加しよう。
- ・プール活動等の水遊びを楽しもう。
- ・ボディペインティングでダイナミックに遊ぼう。



【保健】

<気をつけよう！熱中症>

梅雨が明けると夏がやってきます。夏の暑い日差しや高温多湿の環境は、子どもの体に大きな負担をかけることがあります。なかでも心配なのが熱中症（熱射病、日射病）です。周囲の大人が正しい知識を身につけて、暑い夏も、安全に楽しく過ごせるようにしていきましょう。

○どうして起こるの？

気温が高い・湿度が高い・風が弱い・直射日光が当たる等の環境の中で、汗をかくことによる熱の放散が間に合わない時に起こります。体温の調節ができなくなり、体に熱がたまってしまいます。体調にもよりますが、気温32℃以上、湿度60%以上の環境で十分な水分補給をしないで運動していると発症しやすいといわれています。



○熱中症にならない為に

- ・外に出るときは帽子をかぶりましょう
- ・外に出る時間帯や長さを考慮します
- ・小まめに水分を補給しましょう
- ・高温の室内や車の中での熱中症が増加しています。絶対にお子さんを一人にしないでください。

○ベビーカー使用时も気をつけて下さい

ベビーカーのフードで日差しを遮り、影を作っているから大丈夫と思っていないですか？実は、強い日差しの影響は直射日光よりも、地表のアスファルト等の照り返しの方が強く、アスファルトは60℃近くにもなっている場合があります。ベビーカーは地面に近い為、高温、多湿、無風と熱中症にかかる条件が揃いやすいので注意が必要です。又、お子さんを乗せてベビーカーを止めて置く時に、特に注意していただきたいのはマンホールの上です。日差しの強い夏の日のマンホールは、鉄板焼きが出来るくらいの温度になっています。移動中はマンホールの上は避けて通行したほうが安全かもしれません。